東福保育園　　3歳児

年間テーマ	色
探求テーマ	花を摘んでいろいろな色に気づく

2025年　　5月　　26日（月）

子どもの姿	・春のどんぐり公園の原っぱでいろいろな花を見つけて集めたり、花の色を言ったりする。
「問い」を考える	・花摘みをして子どもはどんな色に気づくのか。
活動をデザインする	・色とりどりの花紙を用意し、色のイメージを膨らませる。
環境をデザインする	・花を入れる入れ物、お花紙を用意する。
小グループを構成する	・一人ひとりのことばや表情から気づいたことや驚いたことに共感し、思ったことや感じたことを言えるようにする。
振り返り	・お地蔵様へ供える花を摘むことを話すと、原っぱでいろいろな花や虫を探し、緑やピンク、赤や青（紫）など、子ども達が知っている色の名前が出てきた。 ・花紙と同じ色の花を探すことができたらと準備していたが、子どもたち自ら花紙と同じ色の花に気づいて花に巻いたり、入れ物の中に敷いたりと、一人ひとりの豊かな発想に気づくことができた。 ・お供えする際には、花紙の色を組み合わせて敷く姿も見られたので今後の色遊びに取り入れていきたい。

子どもの言葉・姿	写真
≪公園にて花を見つける時≫ S…手作りの自然カードの花と見比べて「同じピンクの、あった！」 K…原っぱではシロツメクサ、アカツメクサを見つけて「赤も白もあったねぇ」 ≪お花紙を見つけた時≫ S…黄色いお花紙を選び取り、入れ物の底に敷いて摘んだ花をのせる。友だちが来ると隠すように花紙を上に被せる。 H…「この赤がいいよ」と言って花紙を選び白い花に巻いて持ち歩く。「ママが白いお花好きなんだよ」と言って見せる。 S…紫色の花を見つけると水色の花紙を持ってきて「青、同じだよ」と保育士に知らせる。 A…それを見て「違うよ、水色だよ」と花紙の色を教える。 ≪お地蔵様に供える時≫ H…水を入れた平皿に赤いサルビアを浮かべると「紫の花も」と言って加え「緑の葉っぱも」「白も」と色を見ながら飾りつける。 A…「白はこっちがいいよ」と別の花瓶に移す。 H…お花紙をテーブルに敷き詰めてお供えが完成する。	